

令和3年度活動(事業)報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

任意団体 プライドプロジェクト

1 事業の成果と課題

活動2年目である、令和3年度の当初設定した活動(事業)方針は次の通りであった。

- ・性の悩みを抱えるユース支援コミュニティ事業を、感染症流行状況に合わせて、オフライン、オンライン併用型で実施し、悩みを抱える性的多様性を持つユースに「居場所」を感じてもらい取り組みを行っていくこと。
- ・コミュニティに参加することにハードルを感じているユース、相談できる場を知らないユースに、安心できる「居場所」があることをSNS、教育機関との連携、チラシの配布等を通じて知ってもらい、団体として支援機能を高めていくこと。すなわち広報を重点的に行っていくことであった。

<総括>

- ・各団体、行政施設との連携を含め、(主に西宮市、尼崎市)への情報共有、教育機関依頼による勉強会の開催。メディア、ホームページ、SNS等で宣伝広告を行い、団体の存在の周知力向上、当団体認知度向上に努めた。
- ・寄付金収入、熊西地域振興財団助成金、大阪市此花区社会福祉協議会赤い羽根助成金、管理者持ち出しにより事業を行った。
- ・団体のファンドサポーターとのつながりを重要視し、4半期ごとの活動レポートの配信(HP、Facebookを含む)等を行った。
- ・スタッフの形態変化に伴い、任意団体プライドプロジェクトの運営形態を管理者主体に切り替えを行った。
- ・行政機関(西宮市と共催で2回、尼崎市立ユース交流センターと共催で2回)との共同によりコミュニティ事業を継続案件としてスタートさせることができた。

(1) 団体活動に係る事業

① 当事者コミュニティ事業(オンライン・オフライン)

成果

コロナの影響が以前としてあり、ユース向けオンラインでのコミュニティの場は3回実施した。

オフラインでのコミュニティスペースは4回開催した。(合計7回)

オフラインでは、月ごとにテーマを設定した。SNS、ホームページ、共催機関との連携でのチラシ配布などにより宣伝を行った。

コミュニティカフェの開催時間は、平均して約120分間であった。テーマに沿って自由に、性に関する悩み、学校、家庭での悩みを当事者同士でシェア、意見を交換したりとする活発な様子が多く見られた。ユースのリピートも期待できる「居場所」としてのコミュニティスペースとなった。また、協賛金、助成金などによって、コミュニティ活動に必要なタブレット購入、性に関する書物の展示なども行うことができ、ユースに対する教育的機会の増加につながった。

課題

- ・依然として広報活動には課題のある部分が多く、ユースが利用するSNSなどに合わせた宣伝方法、デザインの洗練等を検討していく必要があると感じた。
- ・性の悩みを持つユースは多くいるものの、利用することにハードルを感じているケースも多く、どのような場所なのか積極的に発信していくこと、継続的に活動を行っていくことの必要性がある。
- ・運営者のコロナワクチン接種後の副反応によりしばらく活動休止期間が発生した。継続的なコミュニティ運営形態の検討の必要性がある。

② オンラインでの相談業務(公式ツイッター、公式LINE)

成果

- ・月平均2～3名ほどのユースから相談が寄せられた。

原則としてカウンセリング経験のある相談員によって対応が行われた。

課題

- ・SNSでの宣伝広告対象が18歳以上に改定されたSNSもあり、宣伝方式、内容の洗練。

③ 対外活動等の成果(管理者・代表としての活動も含め)

成果

- ・大阪市立男女共同参画センター西部館主催「LGBTsフリートーク」令和3年6月開催:令和3年度に行われた「多目的トイレ」の名称変更に伴う、その影響を話し合うセミナー講師を担当。LIXIL様にもご参加いただいた。
- ・特定非営利活動法人MixRainbow みんなの居場所 令和3年9月開催:「LGBTユースの抱える悩みと現状」をテーマに講師を担当。
- ・西宮市人権・同和教育協議会 社会部会LGBTセミナー 令和3年12月開催:「LGBT基礎知識」の講義を担当。

収入

項目	金額
前年度繰越金	5,287
寄付金	152,521
事業協賛金	20,000
助成金	180,000
雑収入	1,042
役員借入金	14,028
合計	367,591

支出

広告宣伝費	18,890	イベント告知に伴うオンライン媒体での告知宣伝費用(ユース向け) オンライン広告費として Facebook Instagram使用、団体チラシ作成費用
会議費	52,238	他団体連携に伴う出張費、スタッフ会議費、オフラインイベント開催会場費
旅費交通費	23,027	スタッフ交通費、他団体交流、宣伝を目的とした会議交通費等
通信費	108,532	ソフトウェア導入費、オンライン会議ソフト費、サーバ管理費、ドメイン取得費用、その他通信費
消耗品費	85,832	オンライン対応に伴うパソコン機材の購入
外注費	29,922	チラシデザイン作成費、デザイン外注費用
新聞図書費	5,280	図書購入費など
支払手数料	2,205	送金手数料等
合計	325,926	

次期繰延金 41,665